

ご好評いただいている『**維新断罪**』に続く、
アンチ維新本の第二弾!

今年4月の統一地方選挙で維新の会は「躍進」したとされていますが、決して盤石ではありません。このままでは気持ちの収まらないアンチ維新の皆さまに刺さる1冊になるはずです。



大阪市長選敗北の中に見る希望

打倒維新へ。
あきらめへん大阪!

著者 ジャーナリスト 西谷 文和

価格 **1,430円** (本体1,300円+税)

判型 A5判

頁数 152ページ

発行 せせらぎ出版 コミュニティ・パブリッシング事業部

ISBN 978-4-88416-299-3

■もくじ

- PART.1 それでも見捨てられへん大阪 **【対談】北野 妙子**
- PART.2 4年後の選挙に向けて、今からが勝負 **【対談】富田 宏治**
- PART.3 なんぼでも言うで。維新は断罪や **【対談】坂本 篤紀**
- PART.4 立憲民主党よ、原点に立ち返れ! **【対談】横田 一**
- PART.5 「お祭り資本主義」で大阪は破産へまっしぐら **【ルポ】西谷 文和**

北野妙子元大阪市会議員が語る**大阪市長選挙の舞台裏**。
富田教授が**統一地方選挙**の結果を冷静に**分析**。
日本城タクシーの坂本社長が**維新を痛快にぶった切る**。
ジャーナリスト横田一が**直近の補欠選挙**などを報告。
万博・カジノ会場の**現状**をジャーナリスト西谷文和がルポ。

●著者紹介● **西谷 文和** (にしにたに ふみかず)

1960年京都市生まれ。大阪市立大学経済学部卒業後、吹田市役所勤務を経て、現在フリージャーナリスト、イラクの子どもを救う会代表。2006年度「平和共同ジャーナリスト大賞」受賞。テレビ朝日「報道ステーション」、朝日放送「キャスト」、ラジオ関西「ばんばんのラジオでショー」、日本テレビ「news-every.」などで戦争の悲惨さを伝えている。西谷文和「路上のラジオ」を主宰。主著に『聞くだけの総理 言うだけの知事』（日本機関紙出版センター、2022年）、『ウクライナとアフガニスタン』（同、2022年）、『自公の罪 維新の毒』（同、2021年）、『安倍、菅、維新。8年間のウソを暴く』（同、2020年）、『西谷流地球の歩き方 上下』（かもがわ出版、2019年・20年）など多数。

ご注文はせせらぎ出版へ

FAX

06-6357-9279

※返品は長期にお受けいたします。

ご注文申込書	番線印	発行 せせらぎ出版 TEL 06-6357-6916
	部数 冊	<p>打倒維新へ。あきらめへん大阪! 大阪市長選敗北の中に見る希望</p> <p>西谷文和 著 / A5判 / 152ページ / ブックレット 1,430円 (本体1,300円+税) / ISBN978-4-88416-299-3</p>